

神奈川県微生物検査情報

第 327 号

令和 2 年 3 月 18 日発行
病原体検出は令和 2 年 1 月分

神奈川県衛生研究所

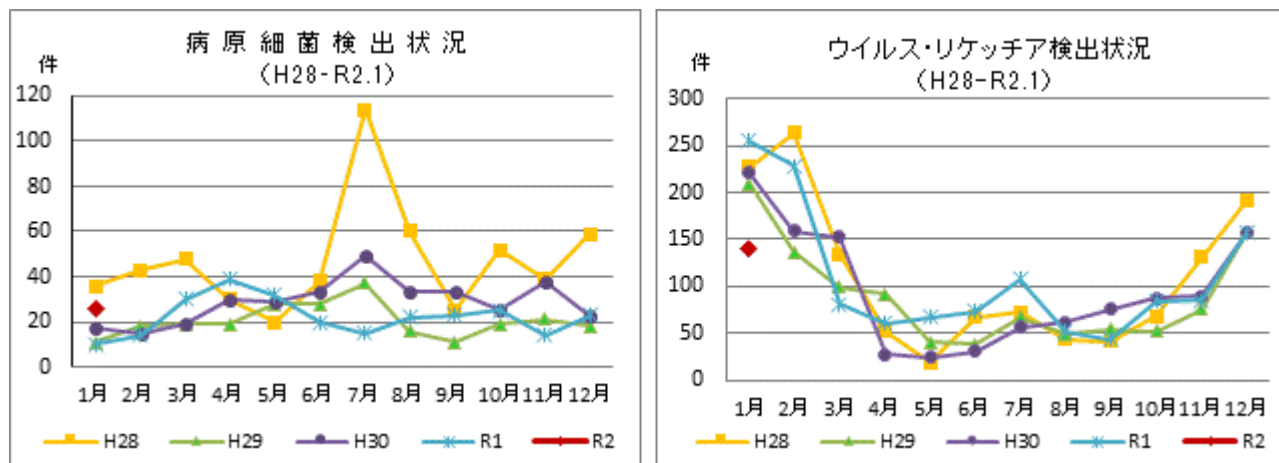
表 1 病原体検出状況(保健所等別)－令和 2 年 1 月

	感染症および食中毒に伴う行政検査並びに依頼検査											病原体定点				合計			
	平塚保健福祉事務所	平塚保健福祉事務所 秦野センター	鎌倉保健福祉事務所	鎌倉保健福祉事務所 三崎センター	小田原保健福祉事務所	小田原保健福祉事務所 足柄上センター	厚木保健福祉事務所	厚木保健福祉事務所 大和センター	横須賀市保健所	藤沢市保健所	茅ヶ崎市保健所	寒川町	計	小児科	インフルエンザ		眼科	基幹	その他の医療機関
病原細菌	エロモナス キャピエ													1					1
	A群溶血レンサ球菌										11		11	10					21
	レンサ球菌 その他	1											1						1
	マイコプラズマ ニューモニエ													1					1
	レジオネラ ニューモフィラ			1				1					2						2
	計	1		1				1				11	14	12					26
ウイルス・リケッチア	インフルエンザ AH1pdm09									7	12	19	60	17		5		101	
	インフルエンザ AH3												1	1				2	
	インフルエンザ A(亜型不明)													2				2	
	インフルエンザ B												5					5	
	R S												1					1	
	コクサッキー A16												3					3	
	風 疹							2					2					2	
	アデノ 1												1					1	
	アデノ 2												1					1	
	アデノ 3										1		1	2				3	
	アデノ 4												1					1	
	サイトメガロ									1			1					1	
	ヒトヘルペス 7									3			3	1				4	
	ノ ロ	1				1			3	2		1	8	3				11	
	デング	2 (2)											2 (2)						2 (2)
計	3 (2)				1		2	3	13	13	1	36(2)	79	20		5		140 (2)	
合 計	4 (2)		1		1		1	2	3	13	24	50(2)	91	20		5		166 (2)	

海外渡航者数は(内数)として記載

<検出状況>

1月の病原体検出数は合計166件、細菌は26件、ウイルス・リケッチアは140件であった。



- 病原体定点等の医療機関からの検査では、小児科定点から細菌が12件、ウイルスが79件、インフルエンザ定点からウイルスが20件、基幹定点からウイルスが5件検出された。
- 保健所等別の病原体検出状況は表1のとおりである。

表2 病原細菌検出状況(臨床診断別)—令和2年1月

	感 染 症													（食 有 症 中 苦 情 毒 含 む ） 様	（依 保 菌 類 者 検 査 ） 査	合 計	
	コ レ ラ	細 菌 性 赤 痢	腸 チ フ ス	パ ラ チ フ ス	腸 管 出 血 性 大 腸 菌 感 染 症	レ ジ オ ネ ラ	百 日 咳	A 群 溶 血 性 レ ン サ 球 菌 咽 頭 炎	感 染 性 胃 腸 炎	マ イ コ プ ラ ズ マ 肺 炎	細 菌 性 髄 膜 炎	ペ ニ シ リ ン 耐 性 肺 炎 球 菌 感 染 症	淋 菌 感 染 症				そ の 他
検査検体数				3	3		29	3	1					1	11	1403	1454
エロモナス キャビエ								1									1
A群溶血レンサ球菌							21										21
レンサ球菌 その他														1			1
マイコプラズマ ニューモニエ									1								1
レジオネラ ニューモフィラ					2												2
計					2		21	1	1					1			26

- レジオネラ症患者 3 検体中 2 検体からレジオネラ ニューモフィラ 1 群が検出された。
- A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎患者 29 検体中 21 検体から A 群溶血レンサ球菌が検出された。血清型は、T1 が 2 検体、T3 が 2 検体、T4 が 3 検体、T11 が 1 検体、T12 が 5 検体、T25 が 2 検体、TB3264 が 6 検体であった。
- 感染性胃腸炎患者 3 検体中 1 検体からエロモナス キャビエが検出された。
- マイコプラズマ肺炎患者 1 検体からマイコプラズマ ニューモニエが検出された。
- 原因不明感染症患者の喀痰 1 検体から、F 群溶血レンサ球菌が検出された。

表3 病原細菌検出状況(月別)—平成31年1月～令和2年1月

	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	令和元年累計	1月	令和2年累計
腸管出血性大腸菌(EHEC)	3					1			2	3		3	12		
腸管病原性大腸菌(EPEC)				2		2		2					6		
腸管凝集性大腸菌(EA _{gg} EC)			1										1		
その他の大腸菌 ※				1				1					2		
サルモネラ O4群				1	1				1		1		4		
サルモネラ O7群											1		1		
サルモネラ O8群							1	1					2		
サルモネラ O3,10群								1					1		
エロモナス ソブリア											1		1		
エロモナス キャビエ									1				1	1	1
カンピロバクター ジェジュニ			1	11	1	5		3	4	2		2	29		
カンピロバクター コリ		1	1				1	3					6		
黄色ブドウ球菌	1		1	2	1	1	1		1			1	9		
ウエルシュ菌			5	1	12								18		
A群溶血レンサ球菌	6	9	19	20	17	9	8	4	12	12	8	9	133	21	21
レンサ球菌 その他														1	1
マイコプラズマ ニューモニエ		1						2		1	3	6	13	1	1
レジオネラ属菌									1			1	2		
レジオネラ ニューモフィラ		1					2	4		3	1		11	2	2
淋菌									1	2			3		
クラミジア トラコマティス		2	2	1		2	2	1		1		1	12		
合計	10	14	30	39	32	20	15	22	23	25	14	23	267	26	26

※: その他の大腸菌: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_{gg}EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

表4 ウイルス・リケッチア検出状況(臨床診断別)—令和2年1月

	感 染 症														食 中 毒 （有 症 苦 情 含 む ） 様 計	合 計		
	A 型 肝 炎	E 型 肝 炎	つ つ が 虫 病	デ ン グ 熱	急 性 脳 炎	麻 し ん	風 し ん	咽 頭 結 膜 熱	感 染 性 胃 腸 炎	手 足 口 病	ヘル パ ン ギ ー ナ	流 行 性 耳 下 腺 炎	イン フル エン ザ 様	流 行 性 角 結 膜 炎			無 菌 性 髄 膜 炎	そ の 他
検査検体数				2		6	9	6	5	3			129		7	4	25	196
インフルエンザ AH1pdm09													101					101
インフルエンザ AH3													2					2
インフルエンザ A(亜型不明)													2					2
インフルエンザ B													5					5
R S																	1	1
コクサッキー A16										2							1	3
風 疹							2											2
アデノ 1								1										1
アデノ 2								1										1
アデノ 3								3										3
アデノ 4								1										1
サイトメガロ															1			1
ヒトヘルペス 7															3	1		4
ノ ロ									5								6	11
デング				2 (2)														2 (2)
計				2 (2)			2	6	5	2			110		4	3	6	140 (2)

海外渡航者数は(内数)として記載

- デング熱疑い患者 1 例(2 検体)について検査を実施したところ、デングウイルス D1 型が検出された。デングウイルスが検出された患者には海外渡航歴があった。
- 麻疹疑い患者 2 例(6 検体)、風疹疑い患者 3 例(9 検体)について検査を実施したところ、1 例(2 検体)から風疹ウイルスが検出された。
- 咽頭結膜熱患者 6 例中 5 例からアデノウイルスが検出された。その内訳は、アデノウイルス 1 型が 1 例、アデノウイルス 2 型が 1 例、アデノウイルス 3 型が 3 例、アデノウイルス 4 型が 1 例であった。
- 感染性胃腸炎患者 5 例中 5 例から下痢症の原因となるノロウイルスが検出された。
- 手足口病患者 3 例中 2 例からコクサッキーウイルス A16 型が検出された。
- インフルエンザ様患者 129 例中 110 例からインフルエンザウイルスが検出された。その内訳は、インフルエンザ AH1pdm09 が 101 例、インフルエンザウイルス AH3 が 2 例、インフルエンザウイルス A(亜型不明)が 2 例、インフルエンザウイルス B が 5 例であった。
- 無菌性髄膜炎患者 2 例 7 検体中 1 例 3 検体からウイルスが検出された。その内訳は、咽頭ぬぐい液からサイトメガロウイルスおよびヒトヘルペスウイルス 7、便および血清からヒトヘルペスウイルス 7 であった。
- ヘルペス性歯肉口内炎患者 1 例からコクサッキーウイルス A16 型およびヒトヘルペスウイルス 7 が検出された。
- RS ウイルス感染症疑い患者 1 例から RS ウイルスが検出された。
- 食中毒様事例(有症苦情含有無む)では、25 検体について検査を実施したところ、6 検体からノロウイルスが検出された。

表 5 ウイルス・リケッチア検出状況(月別)—平成 31 年 1 月～令和 2 年 1 月

	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	令和元年累計	1 月	令和 2 年累計
インフルエンザ AH1pdm09	73	39						1	7	36	50	126	332	101	101
インフルエンザ AH3	135	84	23	12	1				2	6		2	265	2	2
インフルエンザ A(亜型不明)		3											3	2	2
インフルエンザ B	2	3	4	11	1			3				1	25	5	5
R S									2				2	1	1
コクサッキー A2								1					1		
コクサッキー A4								1					1		
コクサッキー A5							4	1					5		
コクサッキー A6					2	17	66	15	3				103		
コクサッキー A10							1						1		
コクサッキー A16	2	1				1	1	3	11	16	17	7	59	3	3
コクサッキー B4						3					4		7		
エコー 11							1						1		
エコー 25							1						1		
A型肝炎	1				2			1					4		
E型肝炎	1		2		1	1						1	6		
ヒトバレコ 1							1			2			3		
ヒトバレコ 3								2	2	5			9		
ライノ							6			1			7		
ムンプス						1	3	1		1			6		
麻疹	3	13	16	3	27	3		3	3	2			73		
風疹	25	45	17	11	9	11	2	3		2			125	2	2
アデノ 1		1	1	1	3	3		2	1		1	1	14	1	1
アデノ 2	1	3	3	3	3	4		2					19	1	1
アデノ 3	2	1		1	2	4	2	2	8	5	1	3	31	3	3
アデノ 4						1	1						2	1	1
アデノ 5	1			1		3							5		
アデノ 6						1							1		
アデノ 54									1	1	1	1	4		
アデノ(型未決定)	2			1	1	2				1	1	3	11		
単純ヘルペス 1		1	1		1			3			1		7		
E B												1	1		
サイトメガロ														1	1
ヒトヘルペス 6	1						3			1	1		6		
ヒトヘルペス 7						2	1	1	1		1	1	7	4	4
ロ タ			2	3									5		
ノ ロ	6	34	9	12	13	13	14	6		4	3	7	121	11	11
サ ボ			2	1		2	1						6		
アストロ			1	1	1							2	5		
デング					1 (1)	1 (1)		1 (1)	3 (3)				6 (6)	2 (2)	2 (2)
オリエンチア ツツガムシ										1	4	1	6		
合 計	255	228	81	61	68 (1)	73 (1)	108	52 (1)	44 (3)	84	85	157	1296 (6)	140 (2)	140 (2)

海外渡航者数は(内数)として記載

表6 食品・環境由来の病原細菌検出状況—令和2年1月

検査検体数	病原細菌検出数および検査検体数														
	食 品						環 境								
	1月			1月累計			1月				1月累計				
	食中毒等	収去検査	その他	食中毒等	収去検査	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	海水※	浴槽水等	食中毒等	その他	
検査検体数	11	83		11	83			58	1		9		58	1	9
腸管出血性大腸菌(EHEC)															
その他の大腸菌 ※2															
サルモネラ O4群															
サルモネラ O7群															
サルモネラ O8群															
サルモネラ O9群															
腸炎ビブリオ															
カンピロバクター ジェジュニ															
カンピロバクター コリ															
カンピロバクター ジェジュニ/コリ															
黄色ブドウ球菌															
セレウス菌															
レジオネラ属菌															
レジオネラ ニューモフィラ 1群								1					1		
レジオネラ ニューモフィラ 2群															
レジオネラ ニューモフィラ 3群															
レジオネラ ニューモフィラ 4群															
レジオネラ ニューモフィラ 5群								3					3		
レジオネラ ニューモフィラ 6群								1					1		
レジオネラ ニューモフィラ 7群															
レジオネラ ニューモフィラ 8群															
レジオネラ ニューモフィラ 9群															
レジオネラ ニューモフィラ 10群															
レジオネラ ニューモフィラ 11群															
レジオネラ ニューモフィラ 12群															
レジオネラ ニューモフィラ 13群															
レジオネラ アニサ								1					1		
レジオネラ ゴルマニイ															
レジオネラ ミクダデイ															
レジオネラ デュモフィー															
検出菌計								6					6		

※: 河川水を含む。

※2: EHEC(VTEC)・ETEC・EIEC・EPEC・EA_{gg}EC以外の大腸菌(病原性不明なもの)

プール水、エアコンの水等は、環境の「その他」に計上。

- 環境 浴槽水等検査 58 件中、5 検体よりレジオネラ ニューモフィラが、1 検体よりレジオネラ アニサが検出された。レジオネラ ニューモフィラの血清型は、1 群が 1 検体、5 群が 3 検体、6 群が 1 検体であった。